

ゴールドテラス行動指針

『 照らす12(トゥエルブ) 』

～私たちは、ひとりひとりの人生を照らす存在であるために～

ミッション経営全員参画

ゴールドテラスのミッションは、「すべての人が安心して暮らせる、生活の未来を創ること」です。このミッションの実現は、すべての職員に共通する目指すべき目的であり、日々の行動の出発点です。“誰かがやる”ではなく、“私に関わる”という意識で、一人ひとりが自らの役割として向き合い行動することで、ゴールドテラスの未来もご利用者様の暮らしの未来も、きっと明るく照らされていきます。

1. 主役はご利用者様！ 決めるのは「その人自身」

支援の出発点はいつもご利用者様の想いです。「こうしたい」「こうありたい」という気持ちに耳を傾け、その方自身が選び、決められるよう、私たちは寄り添い、サポートします。

2. 「安心」と「自由」、どちらも大事に！

守られていると感じる安心と、自分の意思で行動できる自由。この両方があってこそ、その人らしい生活が実現します。私たちは支援しすぎず、見守りすぎず、ちょうど良い距離感で支えていきます。

3. 声なき声にも耳をすませよう

言葉に出せない気持ちにも意味があります。表情やしぐさ、雰囲気の変化などから、ご利用者様の本当の気持ちを感じ取る力を育て、さりげない配慮につなげていきます。

4. できない理由より、“できる方法”を探す

「無理」や「難しい」で終わらせず、「どうすればできるか」を一緒に考えましょう。小さな「できた！」の積み重ねが自信につながり、生きる力を育みます。

5. 自分の「好き」を見つけて表現できる場にする

絵を描く、歌をうたう、おしゃべりする——どんな表現でも構いません。自分の中にある「好き」や創造性を自由に発揮できるよう、私たちは環境と関わりを整えていきます。

6. 夢を持ちつづける毎日を応援します

「こんなことがしたい」「あの場所に行ってみたい」そんな夢や希望は、人生を前向きに彩ります。私たちはその夢と一緒に描き、応援し続けます。

7. 入居者様との信頼関係を築き、“心の居場所”をつくります

ただの「住む場所」ではなく、「ここにいてよかった」と思っていただけのように、あたたかい関係づくりと信頼の積み重ねを大切にします。

8. チームで支え、チームで笑う

支援は一人ではできません。連携し、情報を共有し、時にはフォローし合いながら、一人ひとりの強みを活かしてチーム全体で支援を行います。

9. 自分を満たして、人にやさしく

支える私たちが元気であることも大切です。心と体の声に耳を傾け、自分を整えたうえで、笑顔でやさしさを届けていきます。

10. 「ありがとう」を声に出す人であろう

感謝の気持ちは、伝えてこそ意味があります。「ありがとう」が飛び交う職場は、雰囲気も良く、人間関係も円滑になります。まずは職員同士、そしてご利用者様にも伝えましょう。

11. おかしいと思ったら、黙らない

小さな違和感を見過ごすことは、大きなリスクにつながります。誰かが言いにくいことでも、勇気を持って声をあげることが、ご利用者様とチームを守る第一歩です。

12. あなたの笑顔が、誰かの未来を照らします

笑顔ひとつで、誰かの一日が明るくなります。あなたが今日も照らす人であること、それがゴールドテラスの一番の誇りです。